

インドネシアで日本と ASEAN の若者が「健康と福祉」をテーマに交流 ～日 ASEAN ユース・フォーラム Take Actions for Social Change 2024～

国際交流基金（JF）は、ASEAN 大学ネットワークと共同で、ASEAN 各国と日本の若者間の相互理解を深めるための交流事業を行います。日本と ASEAN の次世代の交流促進と人材育成を目的とする包括的な人的交流事業「次世代共創パートナーシップ—文化の WA2.0—」の一環として実施します。

本事業は、「2050 年に向けて平和でより良い世界を共に創る」を共通の関心事項として、社会課題解決のための具体的な行動を起こしたいと考えている学士課程の大学生を対象とし、多様な背景を持つ同世代の若者との国際交流とアイデア共有の機会を提供するものです。「健康と福祉」をテーマに、ASEAN 加盟国でのフィールド・トリップ（12 月）と訪日研修（2025 年 2 月）の 2 部で構成前半となるインドネシアでの研修では、首都ジャカルタをはじめ、スマトラ沖地震から 20 周年を迎える沿岸都市アチェにおいて、津波被災後に復興を遂げた集落、医療施設、福祉施設などを訪問、レジリエンスや被災者のメンタル・ヘルスなどについても考えます。

参加学生は、チームの仲間と対話しながら、より良い世界を共に創るアクションプラン（提言）を作成し、訪日研修の最終日にチームごとに成果を発表します。このプログラムにより、日本と ASEAN の若者間に長く続く人的ネットワークが形成され、参加者は社会に変化を起こすことが期待されます。



2023 年度実施時の様子

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（担当：熊倉、小堤）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

記

事業名称：日 ASEAN ユース・フォーラム Take Actions for Social Change 2024

主催：国際交流基金（JF）

共催：ASEAN 大学ネットワーク

インドネシアでの研修期間：12 月 3 日（火）～8 日（日）

プログラムのビジョン：2050 年に向けて平和でより良い世界を共に創る “Envisioning a peaceful and better world in 2050”

2024 年のテーマ：健康と福祉

参加人数：20 名（ASEAN 各国及び日本の大学生）

使用言語：英語

主な日程：

～アチェ（スマトラ島）～

12 月 4 日 Gampong Nusa 集落視察
医療施設 Forum Bangun Aceh 視察
福祉施設 Baitul Mal Aceh 視察

12 月 5 日 Kuta Baro コミュニティ保健センター視察

～ジャカルタ（ジャワ島）～

12 月 6 日 ASEAN 事務局視察
インドネシア保健省視察
インドネシア戦略的開発イニシアティブ・センター責任者からのブリーフィング
（於：JF ジャカルタ日本文化センター）

12 月 7 日 Angsamerah 財団クリニック視察
メンタルヘルスに関するコミュニティ「ソーシャル・コネクト」によるワークショップ
（於：JF ジャカルタ日本文化センター）

12 月 8 日 ラップアップ・セッション（於：JF ジャカルタ日本文化センター）

以上